

図書館新設に向けた SNSによるアンケート調査報告書

令和2年12月



目次

調査概要	・・・P1
調査結果(考察)	・・・P2
SNSを用いたアンケートにおける調査結果詳細	・・・P3
図書館の利用実態	・・・P4
図書館の利用頻度	・・・P5
図書館の利用頻度別にみる性年代構成比	・・・P6
図書館での滞在時間	・・・P7
現在の図書館の全国的な利用目的の状況	・・・P8
図書館利用時の同伴者	・・・P9
図書の状態への不快経験の有無	・・・P10
図書館への希望/ニーズ	・・・P11
自分にとっての理想の図書館（自由回答抜粋）	・・・P12
図書館に充実させてほしい図書のジャンル トップ20	・・・P13
図書館に充実させてほしい図書のジャンル トップ10（性年代別）	・・・P14
図書館にほしい機能・設備	・・・P15
「自動貸出機」のニーズ	・・・P16
「電子書籍貸出サービス」の認知と利用状況	・・・P17
「電子書籍貸出サービス」のニーズ	・・・P18

調査概要

調査背景	寝屋川市は、大阪府北部地震により被害を受け、閉館を余儀なくされた中央図書館を京阪寝屋川市駅前に再構築し、新たな図書館として開設を予定している。																						
調査目的	学生の学びの場や憩いの場はもとより、働く世代など、図書を主目的とせずとも、通いたくなるような、行きたくなるような図書館とするため、図書館が備える機能、設備、配架図書等を把握し、今後の設置に向けた参考とする目的で調査を実施																						
調査手法	SNSを用いたアンケート調査																						
調査対象者	全国20歳以上男女																						
設問数	11問																						
有効回収数	1,000サンプル <table><tr><td></td><td>20代</td><td>30代</td><td>40代</td><td>50代</td><td>60代以上</td></tr><tr><td>男性</td><td>100s</td><td>100s</td><td>100s</td><td>100s</td><td>100s</td></tr><tr><td>女性</td><td>100s</td><td>100s</td><td>100s</td><td>100s</td><td>100s</td></tr></table>						20代	30代	40代	50代	60代以上	男性	100s	100s	100s	100s	100s	女性	100s	100s	100s	100s	100s
	20代	30代	40代	50代	60代以上																		
男性	100s	100s	100s	100s	100s																		
女性	100s	100s	100s	100s	100s																		
調査時期	2020年9月1日～9月2日																						
ウェイトバック	総務省統計局における令和元年10月1日の確定人口を基に、男女10歳刻みの人口構成比を算出し、その構成比となるようにウェイトバック集計しています。 ※ ウェイトバック集計とは、回収されたサンプル(標本)を母集団の構成と合わせて集計する方法。 ※ 本レポート内の基数表記はウェイトバック前のものを表記しているため、単純集計値とずれが生じることがあります。																						

調査結果で得られた全国的なトレンド

理想の図書館は・・・

- ▶ いろいろなソファがあり、カフェのようにゆったり過ごせる図書館
- ▶ 自分のスマートフォンやPCを安心して使えるWi-Fiや充電環境も重要

【主なニーズ等】

- 多くの人的理想とされる図書館は、いろいろなソファがあり、カフェのようにゆったりくつろぎ、過ごせる図書館
- 「IT環境（Wi-Fi、電源付きデスク）」と「カフェ設備（カフェ、一人掛け用ソファ）」を希望する割合が高いため、利便性に加え、ゆったり過ごせる空間の実現は重要
- 自動貸出機のニーズは高い
- 電子書籍貸出サービスについては、利用意向は高いものの、実際の利用までは浸透していないのが実情であり、より一層、利便性等のメリットを積極的に周知していくことが重要
- 充実してほしい図書は、旅行・レジャーのほか、気軽に読める図書、生活・仕事に役立つ身近なテーマの図書
- 図書館を日常的に利用しない利用者層は、学習や仕事に関わるニーズが高い傾向

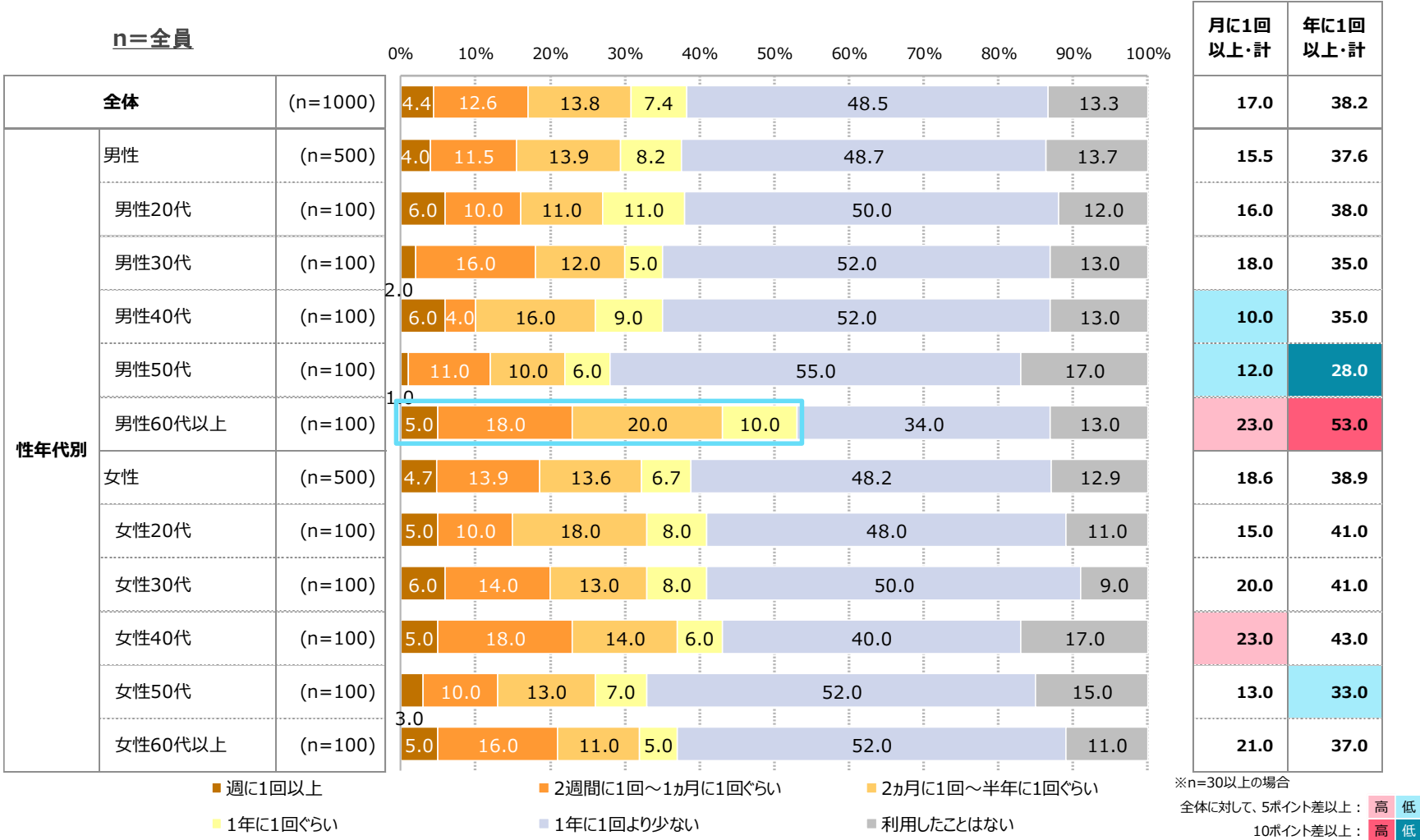
S N Sを用いたアンケートにおける調査結果詳細

図書館の利用実態

図書館の利用頻度

- ・ 1年以内利用者の割合は38.2%。月1回以上利用者では17.0%。
- ・ 1年以内利用率でみると、男女ともに50代で低く、男性60代以上で高い。

Q1.あなたは、どれくらい図書館を利用しますか？（単一回答）
※コロナの影響で利用を自粛している方は、感染拡大前のことについてお答えください。

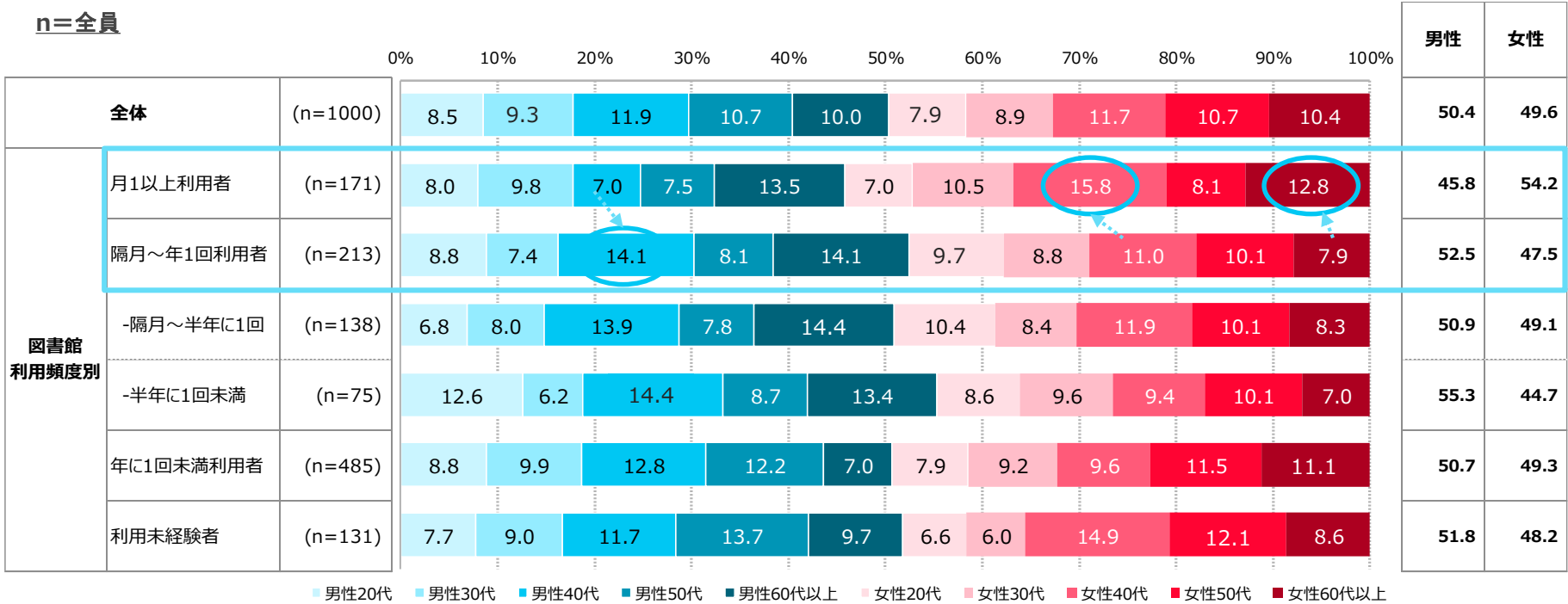


図書館の利用頻度別にみる性年代構成比

- 図書館の月1以上利用者と隔月～年1以上利用者の性年代の構成を比べると、月1以上利用者ではやや女性40代、女性60代以上の比率が高い。これに対し隔月～年1以上利用者では男性40代がやや高い。

【性年代構成比】

n=全員

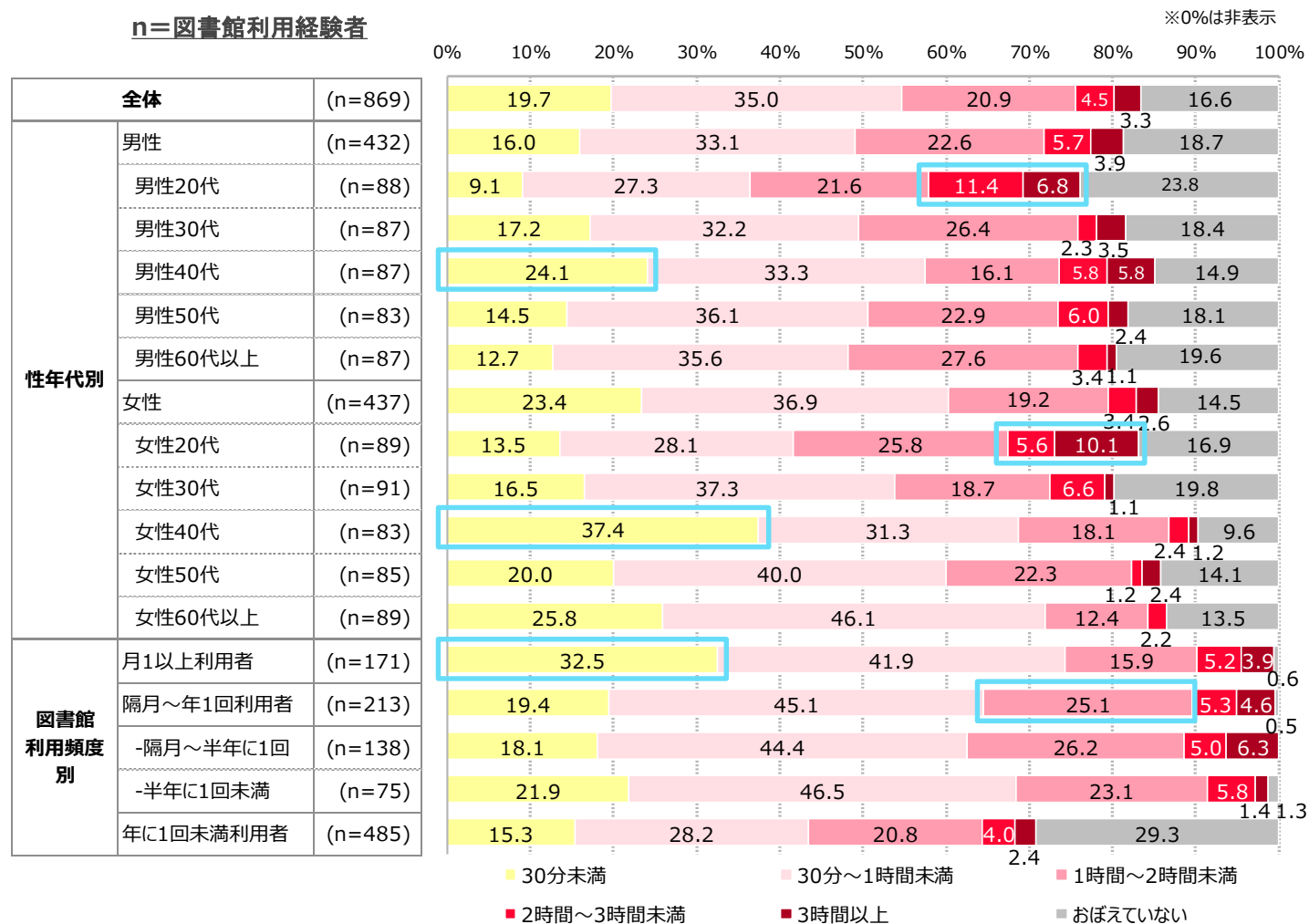


図書館での滞在時間

- ・「30分～1時間未満」の滞在が最も多く、35.0%。「30分未満」「1～2時間未満」が各々約2割。
- ・各性別内でみると、男女共通で20代で長く、40代で短い。
- ・月1以上利用者よりも隔月～年1利用者のほうが、滞在時間は長めの傾向がみられる。

Q2.図書館を利用するときの平均的な利用/滞在時間を教えてください。（単一回答）

※コロナの影響で利用を自粛している方は、感染拡大前のことについてお答えください。

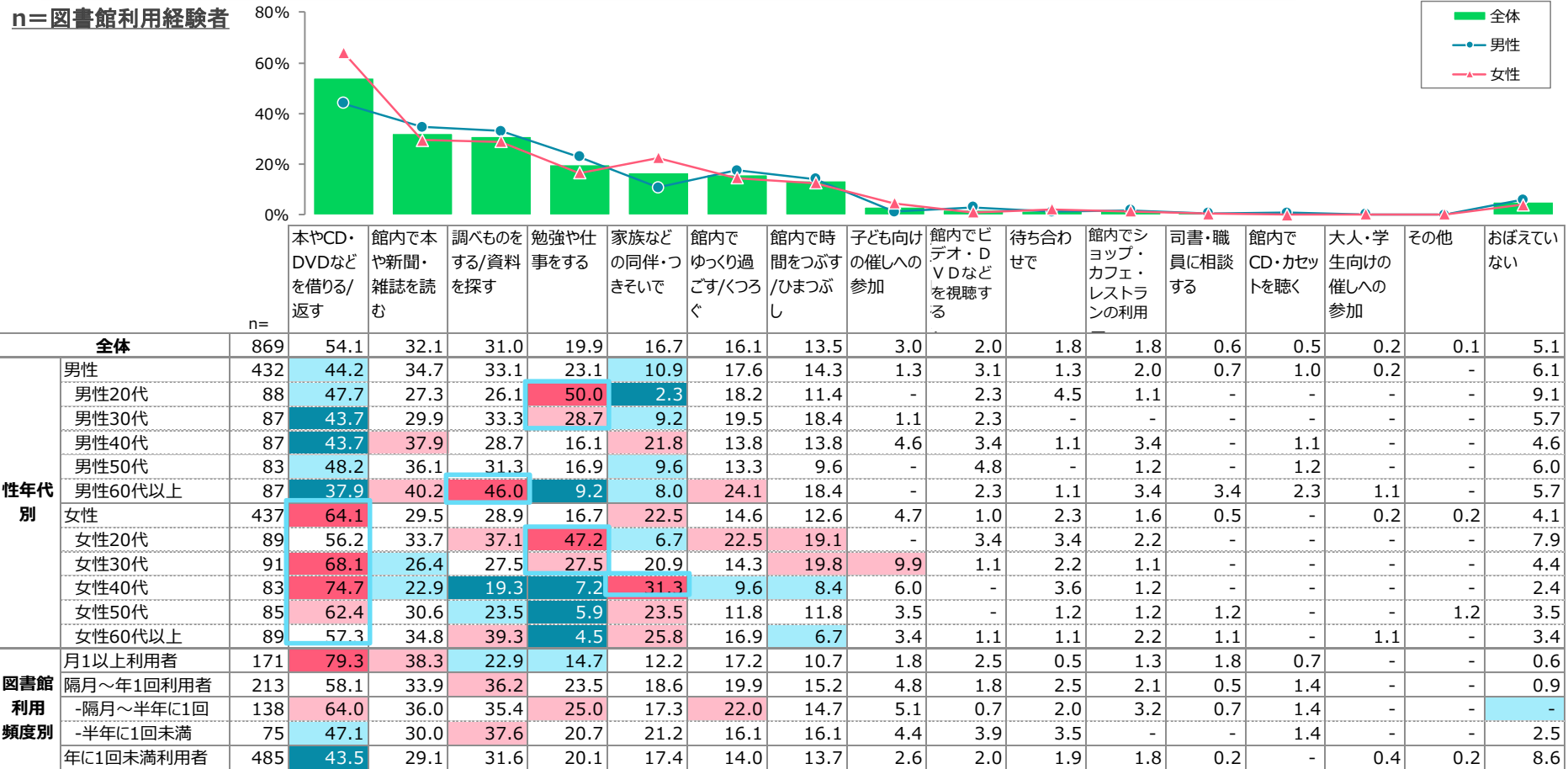


現在の図書館の全国的な利用目的の状況

- 「本やCD・DVDなどを借りる/返す」が最も高く54.1%。次いで、「館内で本や新聞・雑誌を読む」32.1%、「調べものをする/資料を探す」31.0%が続く。
- 性年代別の特徴は、「本やCD・DVDなどを借りる/返す」は男性よりも女性、「勉強や仕事をする」は20-30代、「家族などの同伴」は女性40代、「調べものをする/資料を探す」は男性60代以上で高いことなど。
- 月1以上利用者は隔月～年1利用者に比べ「勉強や仕事をする」「調べものをする/資料を探す」が低く、「本やCD・DVDなどを借りる/返す」が非常に高い。

Q3.どんな目的で図書館を利用しますか？（複数回答）

※コロナの影響で利用を自粛している方は、感染拡大前のことについてお答えください。



※n=30以上の場合：全体に対して、5ポイント差以上：高 低 10ポイント差以上：高 低

※項目の並びは全体スコアの高い順。

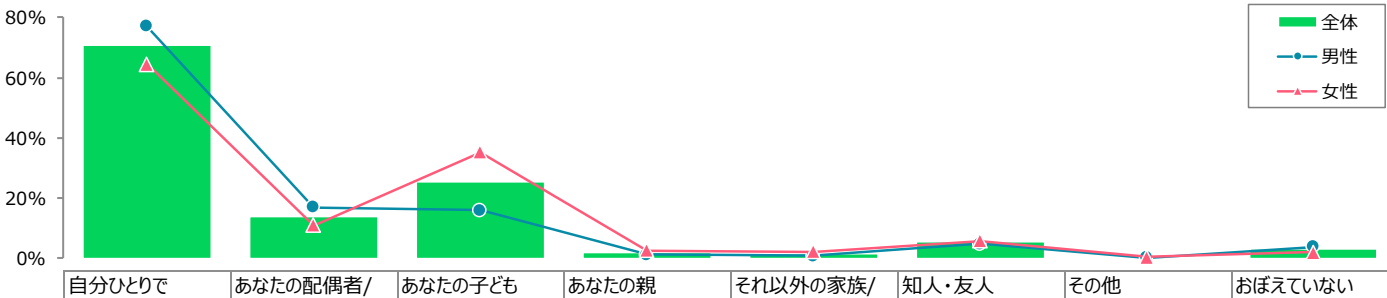
図書館利用時の同伴者

- ・「自分ひとりで」利用する人の割合が圧倒的に高く70.8%。
- ・「自分ひとりで」の利用は男女20代と男性60代以上で特に高く、8割を超える。また、この割合は女性より男性で高い。
- ・一方で、女性40代の子ども同伴の割合は66.3%。ひとりでの利用よりも「子ども」と利用する人のほうが多い。

Q4.図書館は主に誰と利用しますか？（複数回答）

※コロナの影響で利用を自粛している方は、感染拡大前のことについてお答えください。

n=図書館利用経験者



			自分ひとりで	あなたの配偶者/ パートナー	あなたの子ども	あなたの親	それ以外の家族/ 親せき	知人・友人	その他	おぼえていない	
n=											
全体			869	70.8	14.0	25.6	2.0	1.7	5.4	0.3	3.1
性年代 別	男性	432	77.1	17.1	15.9	1.3	1.0	4.8	0.2	4.0	
	男性20代	88	85.2	5.7	2.3	2.3	-	12.5	-	8.0	
	男性30代	87	67.8	20.7	21.8	3.4	-	9.2	-	4.6	
	男性40代	87	72.4	19.5	28.7	-	1.1	1.1	-	2.3	
	男性50代	83	79.5	18.1	19.3	1.2	1.2	1.2	-	2.4	
	男性60代以上	87	81.6	19.5	3.4	-	2.3	2.3	1.1	3.4	
	女性	437	64.5	11.0	35.3	2.7	2.4	6.0	0.4	2.2	
	女性20代	89	86.5	6.7	4.5	7.9	2.2	14.6	1.1	3.4	
	女性30代	91	60.4	5.5	38.5	2.2	5.5	3.3	-	4.4	
	女性40代	83	44.6	14.5	66.3	1.2	-	1.2	-	2.4	
図書館 利用 頻度別	女性50代	85	68.2	8.2	37.6	-	1.2	3.5	-	-	
	女性60代以上	89	68.5	18.0	21.3	3.4	3.4	9.0	1.1	1.1	
	月1以上利用者	171	71.1	19.9	30.9	1.7	2.2	2.7	1.1	-	
	隔月～年1回利用者	213	76.7	14.0	26.3	1.2	0.4	4.2	0.5	0.4	
	-隔月～半年に1回	138	77.7	17.3	24.0	0.8	0.6	3.6	-	-	
	-半年に1回未満	75	75.0	7.9	30.6	2.1	-	5.2	1.4	1.1	
	年に1回未満利用者	485	68.1	11.9	23.4	2.4	2.0	6.9	-	5.3	

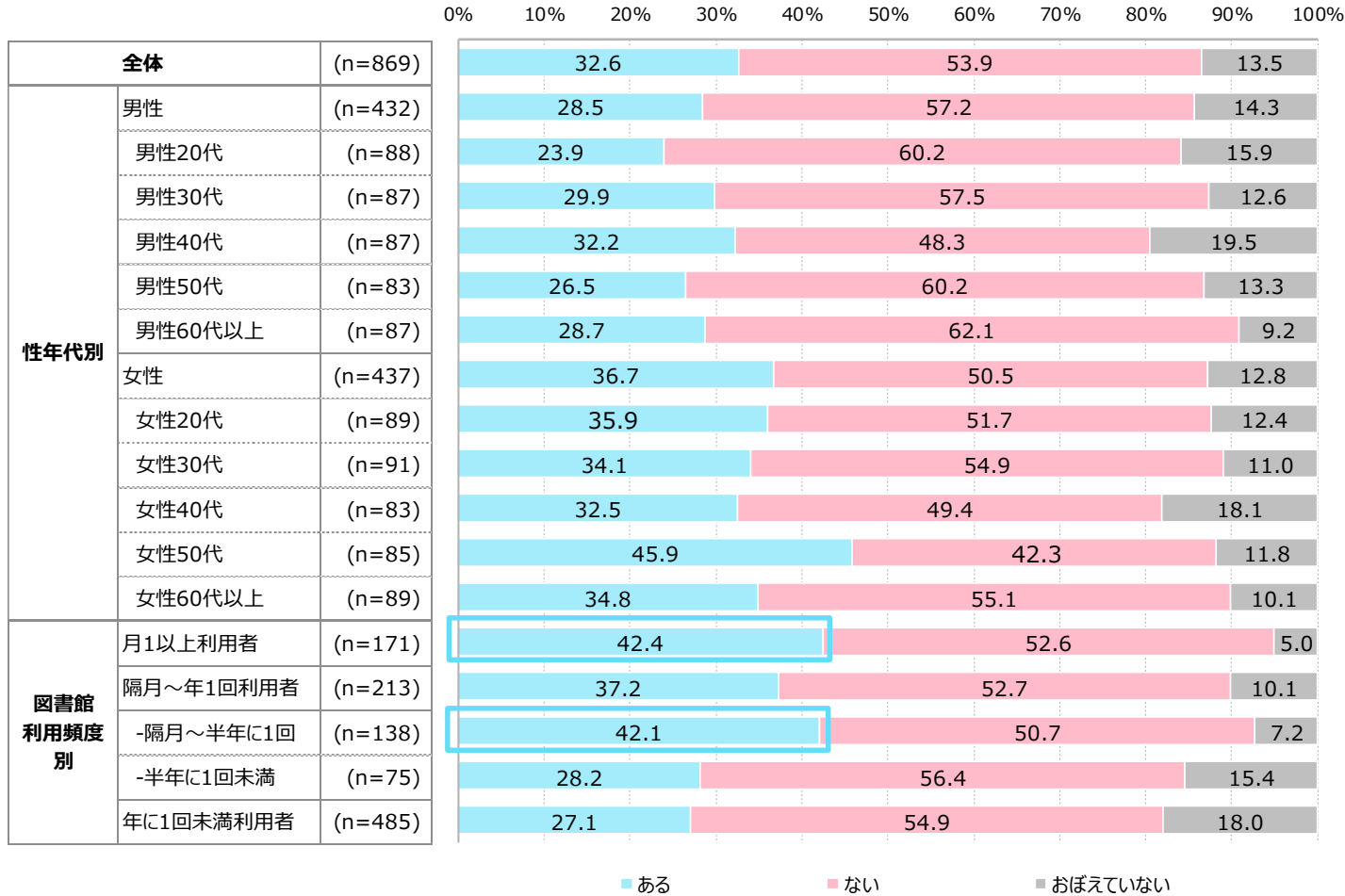
※n=30以上の場合：全体に対して、5ポイント差以上：高 低 10ポイント差以上：高 低

図書の状態への不快経験の有無

- 不快な経験が「ある」と回答した人の割合は約3割。これに対し「ない」は約5割。
- 不快経験は図書館の利用が一定頻度以上ある人に多い様子。利用頻度が半年に1回以上になると不快な経験をした人の割合が4割近くとなる。

Q5.図書館の本の状態が悪く、不快な気持ちになったことがありますか？（単一回答）

n=図書館利用経験者



図書館への希望/ニーズ

自分にとっての理想の図書館（自由回答抜粋）

- ・ 気軽に立ち寄れる雰囲気、コーヒーなどが飲みながらゆったりリラックスして読書したり、静かな空間で集中できる図書館を希望している声が多く、過ごし方が異なる人たちが互いに気を遣わずに利用したい様子。
- ・ 新刊をはじめとした図書の豊富さや探しやすいさを理想に挙げる声も比較的多くみられた。

Q11.あなたにとって、理想の図書館は、どんな図書館ですか？（自由回答）

ゆったりリラックスできる空間

- ・ ゆったり座れるソファに座りながら、本を閲覧したい。（女性50代）
- ・ ゆったりできる本読み放題なカフェのようなところ（男性20代）
- ・ くつろげる、リラックスできる癒しの空間（男性50代）
- ・ 情報収集だけでなく、リラックスできる空間であればいい。（男性60代以上）
- ・ ゆっくり本を読めたり、リラックスできるところ（女性30代）

カフェ風/カフェ併設/飲みながら読書できる

- ・ お茶を飲みながらゆっくり本が読める（男性30代）
- ・ コーヒーを飲みながらゆったりと読書できるスペースがある。（女性20代）
- ・ 無料のカフェスペースがあって、誰でも自由にのんびり出来る所。（女性40代）
- ・ 好きなコーヒー片手に好きな本をゆっくり読める空間（女性60代以上）
- ・ カフェなどもあって若い人も行きやすいカジュアルなものが理想だ。（男性20代）

気軽に利用/立ち寄れる雰囲気

- ・ 気軽に立ち寄れるような明るい雰囲気の図書館。（女性30代）
- ・ 入りやすい雰囲気の図書館（女性40代）
- ・ 気軽に利用できる開かれた空間（男性20代）
- ・ ちょっとした合間に立ち寄って調べたり、休憩できる場所。（男性30代）

図書・新刊が豊富

- ・ 最近のトレンドや身近で役立つ本を気軽に読めたらうれしい。（女性60代以上）
- ・ 小説や学術書、雑誌などが充実した図書館。新刊を待つことなく借りられる図書館。（男性20代）
- ・ 幅広いジャンルの新刊がリクエストしなくとも入荷してある図書館（男性50代）
- ・ 過去の出版物でも確実に借りられること。（男性60代以上）

その他

- ・ Wi-Fi完備（男性20代）
- ・ TSUTAYAと連携していて本を借りるとTポイントが貯まる図書館（男性20代）
- ・ 利用しやすい立地にある事が一番（男性40代）

静かな空間

- ・ 静かに過ごすことができる。集中して本を読むことができる。（男性40代）
- ・ 静かで 読書や調べ物に集中出来る場所（男性20代）
- ・ 静かで自分の時間を持てる所。（男性60代以上）
- ・ 騒がしくない落ち着ける雰囲気が理想。（女性20代）

互いに気を遣わない空間（空間を分けるを含む）

- ・ 自分だけの空間で本を読んだり勉強をすることが出来るスペースがある（女性20代）
- ・ リラックスしたり本を楽しむ人と仕事や勉強する人があまり気を使わず利用できる図書館。（女性20代）
- ・ 静かで、多少のパーテーションがあるところが落ち着く（男性40代）
- ・ 1人でゆっくり、のんびり過ごす事が出来る個室的な空間が欲しい。（男性60代以上）
- ・ 心落ち着かせて自分一人の世界に入り込める空間（女性40代）

きれいで清潔感がある

- ・ 館内も本も綺麗で清潔な所がいいです。アロマの香りなども欲しいです。（女性40代）
- ・ 空間が広々としていて、人と人があまり接さない図書館。（女性40代）
- ・ 感染症対策がしっかりされてる清潔な空間（女性60代以上）
- ・ 衛生的に清潔であり、広々とした開放的空間のある図書館。（男性20代）

読みたい本が探しやすい

- ・ 好みの本を調べてから借りに行く場所なので、好みが広がるような探しに行きたくなるシステムが欲しい。（女性50代）
- ・ 希望の本がすぐに見つかるシステム（女性60代以上）
- ・ コンテンツ（蔵書など）を効率的に探すことが可能（男性50代）
- ・ 検索しやすい どの図書館に有るのか分かる 絶版を探せる（男性60代以上）

図書館に充実させてほしい図書のジャンル トップ20

- ・ 充実させてほしい図書ジャンル全体トップ3は、「旅行・レジャー」26.9%、「料理」22.9%、「コミック・マンガ」22.2%。
- ・ 図書館の利用頻度に関わらず、共通して、「旅行・レジャー」や「料理」「家事・生活情報」といった実用系の図書が上位にランクイン。
- ・ 頻度別にみる特徴としては、月1以上利用者は「コミック・マンガ」「文学・文芸」といった物語性のある図書を希望する。これに対し、隔月～年1利用者では「語学・資格・検定参考書」「ビジネス・経済・経営」といったビジネスや学習に役立つ図書を希望するといった点が挙げられる。

Q8.図書館で、今よりも充実させてほしいと思う資料のジャンルをお選びください。（複数回答）

n=全員

全体			図書館利用頻度別														
			月1回以上利用者			隔月～半年に1回利用者			半年に1回未満利用者 (年1以上)			年に1回未満利用者			利用未経験者		
順位	(n=1000)	%	順位	(n=171)	%	順位	(n=138)	%	順位	(n=75)	%	順位	(n=485)	%	順位	(n=131)	%
1位	旅行・レジャー	26.9	1位	旅行・レジャー	28.7	1位	旅行・レジャー	38.6	1位	料理	30.3	1位	旅行・レジャー	25.8	1位	コミック・マンガ	19.0
2位	料理	22.9	2位	コミック・マンガ	28.2	2位	語学・資格・検定参考書	25.5	2位	趣味	25.8	2位	コミック・マンガ	22.5	2位	料理	19.0
3位	コミック・マンガ	22.2	3位	文学・文芸	25.6	3位	家事・生活情報	25.5	3位	旅行・レジャー	25.4	3位	料理	22.3	3位	旅行・レジャー	17.0
4位	家事・生活情報	19.3	4位	児童書・絵本	24.7	4位	ビジネス・経済・経営	25.3	4位	語学・資格・検定参考書	21.0	4位	家事・生活情報	17.7	4位	家事・生活情報	15.4
5位	語学・資格・検定参考書	16.4	5位	家事・生活情報	24.5	5位	料理	24.0	5位	ビジネス・経済・経営	20.1	5位	スポーツ・アウトドア	16.7	5位	映像・音声資料	14.2
6位	スポーツ・アウトドア	16.3	6位	料理	23.6	6位	IT・コンピューター	21.0	6位	コミック・マンガ	19.3	6位	語学・資格・検定参考書	14.1	6位	趣味	13.6
7位	趣味	15.6	7位	映像・音声資料	19.6	7位	スポーツ・アウトドア	20.5	7位	文学・文芸	16.1	7位	映像・音声資料	13.8	7位	ファッション	13.1
8位	ビジネス・経済・経営	15.1	8位	歴史	18.2	8位	美容・健康	20.2	8位	IT・コンピューター	15.1	8位	趣味	13.7	8位	スポーツ・アウトドア	12.5
9位	文学・文芸	14.9	9位	ビジネス・経済・経営	18.0	9位	コミック・マンガ	18.5	9位	家事・生活情報	13.8	9位	医療/医学・歯学・薬学	13.1	9位	医療/医学・歯学・薬学	12.4
10位	映像・音声資料	14.5	10位	語学・資格・検定参考書	17.9	10位	文学・文芸	17.0	10位	デザイン・アート	13.1	10位	文学・文芸	12.5	10位	美容・健康	11.8
11位	医療/医学・歯学・薬学	13.9	11位	趣味	17.5	11位	医療/医学・歯学・薬学	16.8	11位	スポーツ・アウトドア	12.8	11位	ビジネス・経済・経営	11.8	11位	音楽	11.4
12位	児童書・絵本	13.3	12位	医療/医学・歯学・薬学	16.5	12位	趣味	16.4	12位	医療/医学・歯学・薬学	11.4	12位	歴史	11.6	12位	IT・コンピューター	11.1
13位	IT・コンピューター	12.9	13位	スポーツ・アウトドア	16.4	13位	デザイン・アート	15.7	13位	学習・受験参考書	10.7	13位	児童書・絵本	11.0	13位	歴史	11.0
14位	歴史	12.6	14位	教育	16.3	14位	ファッション	15.3		福祉・介護	10.7	14位	美容・健康	10.8	14位	語学・資格・検定参考書	10.8
15位	美容・健康	12.3	15位	自然科学	15.8	15位	児童書・絵本	14.7	15位	映像・音声資料	10.7	15位	デザイン・アート	10.8	15位	ビジネス・経済・経営	10.4
16位	デザイン・アート	11.8	16位	デザイン・アート	15.4	16位	映像・音声資料	13.0	16位	教育	10.3	16位	音楽	10.6	16位	児童書・絵本	7.4
17位	音楽	11.1	17位	音楽	13.8	17位	福祉・介護	12.2	17位	歴史	10.1	17位	IT・コンピューター	10.5	17位	文学・文芸	7.2
18位	ファッション	10.4	18位	IT・コンピューター	13.4	18位	歴史	12.1	18位	音楽	9.6	18位	福祉・介護	10.4	18位	哲学・心理学	6.2
19位	教育	10.0	19位	美容・健康	11.8	19位	教育	10.9	19位	美容・健康	9.5	19位	郷土資料	9.3	19位	法律	6.0
20位	福祉・介護	9.8	20位	郷土資料	11.8	20位	学習・受験参考書	10.8	20位	児童書・絵本	9.1	20位	ファッション	8.7	20位	デザイン・アート	5.9

※表の網掛け：全体10位以内の図書
趣味系
実用系
学習・ビジネス系
物語系
スポーツ・アウトドア
映像・音声

※%が同率に見え、かつ順位が異なる場合、小数点第二位以下で%が異なっているケース。

図書館に充実させてほしい図書のジャンル トップ10（性年代別）

充実させてほしい図書ジャンルの性年代別の主な特徴は以下のとおり。

- ・ 「旅行・レジャー」はすべての層でトップ10に入る。「語学・資格・検定参考書」は60代以上女性、「コミック・マンガ」は60代以上を除く層でトップ10入り。「趣味」「医療/医学・歯学・薬学」も比較的幅広い層に興味を持たれている様子。
- ・ 性別で比較すると、男性は「ビジネス・経済・経営」「IT・コンピューター」「スポーツ・アウトドア」「歴史」、女性は「料理」「家事・生活情報」「美容・健康」「文学・文芸」「児童書・絵本」を希望する傾向がみられる。
- ・ 女性ほどの高い割合ではないが、「料理」は30代以下と60代以上の男性においてもトップ10に入る。。

Q8.図書館で、今よりも充実させてほしいと思う資料のジャンルをお選びください。（複数回答）

n=全員

男性20代			男性30代			男性40代			男性50代			男性60代以上		
順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%
1位	旅行・レジャー	25.0	1位	コミック・マンガ	33.0	1位	スポーツ・アウトドア	30.0	1位	旅行・レジャー	31.0	1位	旅行・レジャー	28.0
2位	コミック・マンガ	21.0	2位	旅行・レジャー	32.0	2位	旅行・レジャー	27.0	2位	スポーツ・アウトドア	27.0	2位	歴史	26.0
3位	料理	18.0	3位	ビジネス・経済・経営	30.0	3位	コミック・マンガ	26.0	3位	ビジネス・経済・経営	25.0	3位	スポーツ・アウトドア	23.0
4位	ビジネス・経済・経営	17.0	4位	IT・コンピューター	29.0	4位	ビジネス・経済・経営	26.0	4位	趣味	24.0	4位	趣味	21.0
5位	スポーツ・アウトドア	16.0	5位	スポーツ・アウトドア	26.0	5位	IT・コンピューター	24.0	5位	映像・音声資料	24.0	5位	映像・音声資料	21.0
6位	IT・コンピューター	16.0	6位	語学・資格・検定参考書	25.0	6位	趣味	21.0	6位	コミック・マンガ	20.0	6位	IT・コンピューター	19.0
7位	語学・資格・検定参考書	14.0	7位	デザイン・アート	20.0	7位	語学・資格・検定参考書	20.0	7位	歴史	19.0	7位	郷土資料	19.0
8位	趣味	13.0	8位	趣味	19.0	8位	歴史	20.0	8位	IT・コンピューター	16.0	8位	ビジネス・経済・経営	18.0
9位	ファッション	12.0	9位	料理	17.0	9位	映像・音声資料	16.0	9位	語学・資格・検定参考書	15.0	9位	語学・資格・検定参考書	16.0
10位	医療/医学・歯学・薬学	12.0	10位	家事・生活情報	16.0	10位	医療/医学・歯学・薬学	13.0	10位	医療/医学・歯学・薬学	14.0	10位	料理	15.0
													自然科学	15.0

女性20代			女性30代			女性40代			女性50代			女性60代以上		
順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%	順位	(n=100)	%
1位	料理	35.0	1位	コミック・マンガ	38.0	1位	料理	33.0	1位	旅行・レジャー	31.0	1位	家事・生活情報	32.0
2位	美容・健康	30.0		児童書・絵本	38.0	2位	コミック・マンガ	26.0	2位	家事・生活情報	29.0	2位	料理	28.0
3位	コミック・マンガ	25.0	3位	家事・生活情報	36.0	3位	家事・生活情報	25.0	3位	料理	29.0	3位	旅行・レジャー	26.0
4位	家事・生活情報	22.0	4位	料理	34.0	4位	旅行・レジャー	23.0	4位	文学・文芸	28.0	4位	文学・文芸	22.0
5位	語学・資格・検定参考書	22.0	5位	旅行・レジャー	26.0	5位	児童書・絵本	21.0	5位	医療/医学・歯学・薬学	16.0	5位	福祉・介護	21.0
6位	文学・文芸	19.0	6位	美容・健康	24.0	6位	美容・健康	20.0	6位	コミック・マンガ	15.0	6位	医療/医学・歯学・薬学	20.0
7位	旅行・レジャー	18.0	7位	ファッション	21.0	7位	医療/医学・歯学・薬学	19.0	7位	児童書・絵本	15.0	7位	美容・健康	16.0
8位	ファッション	17.0	8位	映像・音声資料	19.0	8位	文学・文芸	17.0	8位	語学・資格・検定参考書	14.0	8位	児童書・絵本	16.0
9位	音楽	16.0	9位	趣味	14.0	9位	語学・資格・検定参考書	17.0	9位	デザイン・アート	14.0	9位	映像・音声資料	13.0
10位	趣味	15.0		語学・資格・検定参考書	14.0	10位	教育	14.0	10位	歴史	13.0	10位	趣味	12.0
				福祉・介護	14.0								教育	12.0
				医療/医学・歯学・薬学	14.0									

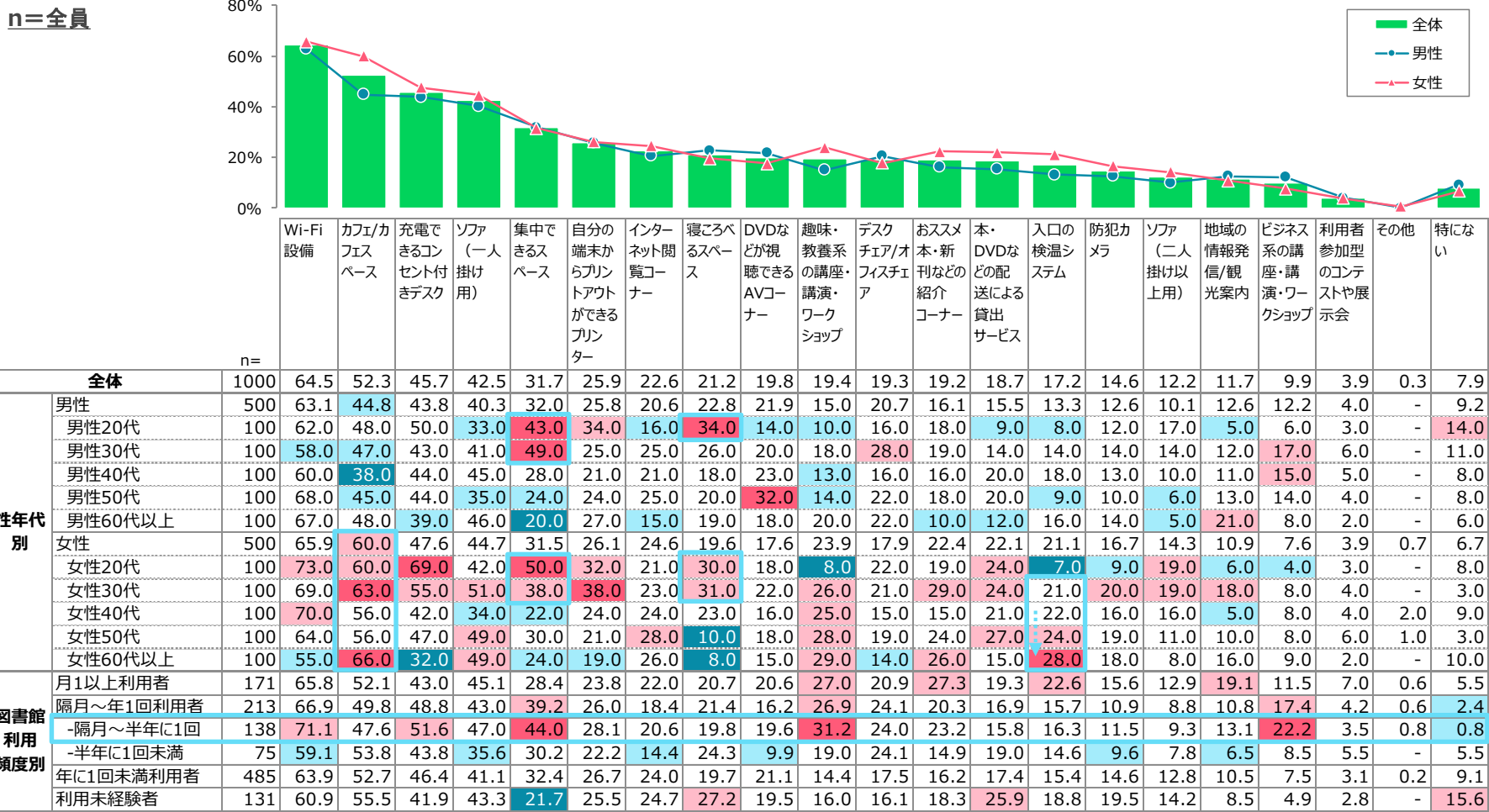
※表の網掛け： 趣味系 実用系 学習・ビジネス系 IT・コンピューター 美容・ヘルスケア 歴史
物語系 スポーツ・アウトドア 映像・音声 医療・福祉系 ファッション その他

※%が同率に見え、かつ順位が異なる場合は小数点第二位以下で%異なっているケース。

図書館にほしい機能・設備

- 図書館にほしい機能・設備は、「Wi-Fi設備」が最も高く64.5%。以降、「カフェ/カフェスペース」52.3%、「充電できるコンセント付きデスク」45.7%、「ソファ（一人掛け用）」42.5%が続く。
- 女性20-30代は他層に比べ希望が多い傾向がみられる。そのほか、性年代別の特徴としては、「カフェ/カフェスペース」は男性よりも女性、「集中するスペース」は20-30代、「寝ころべるスペース」は20代と女性30代、「入口の検温システム」は女性で年代が上がるほど高いことなどが挙げられる。
- 図書館の利用が隔月～半年に1回の層は、希望が比較的多く、趣味・教養系、ビジネス系ともに『講座』の需要が高いことが特徴的。この層は「Wi-Fi設備」、「充電できるコンセント付きデスク」、「集中できるスペース」も高い。

Q9.「図書館にほしい/あると利用したくなる」機能・設備やサービスはありますか？ あてはまるものをお選びください。（複数回答）



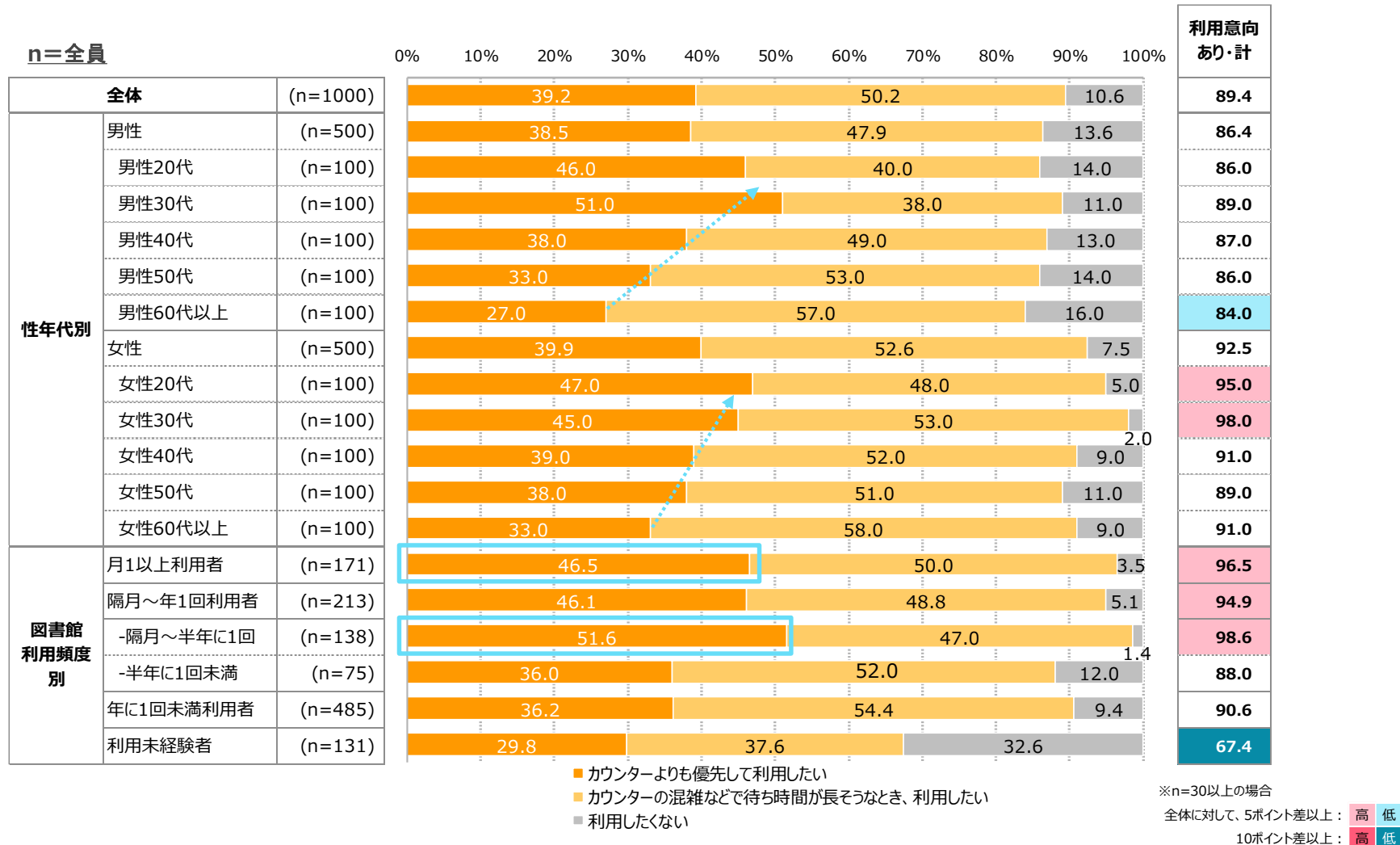
※n=30以上の場合：全体に対して、5ポイント差以上：高 低 10ポイント差以上：高 低

※項目の並びは全体スコアの低い順

「自動貸出機」のニーズ

- ・ 自動貸出機の利用意向者の割合は89.4%。その内訳は、「カウンターより優先して使いたい」が39.2%、「カウンターの混雑などで待ち時間が長そうなとき、利用したい」が50.2%。
- ・ カウンターより優先して使いたい人の割合は、男女ともに総じて若くなるほど高くなる傾向にある。
- ・ 図書館利用が半年に1回以上の層の半数近くに、優先して使いたい意向がある。

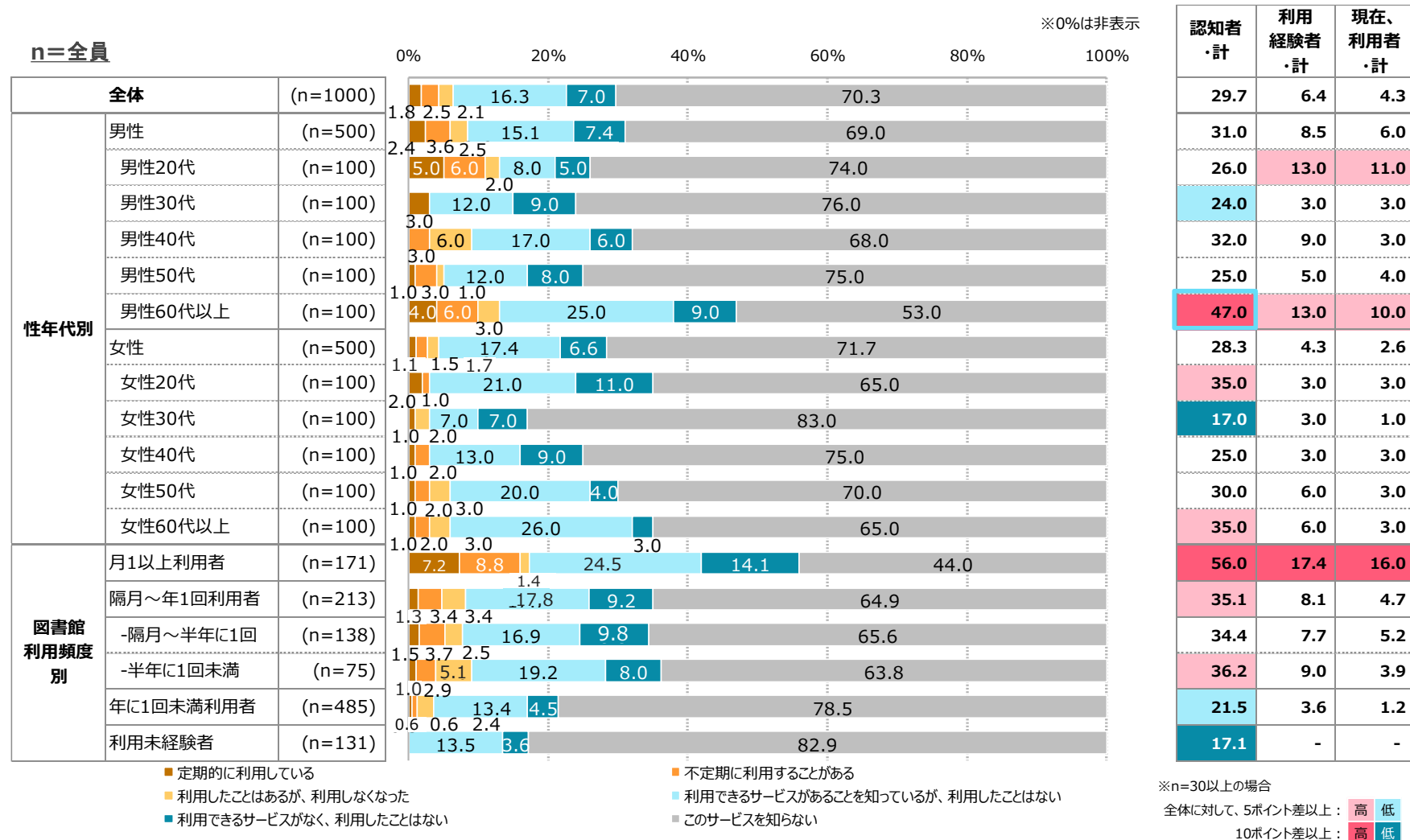
Q10.図書館の「自動貸出機」をどれくらい利用したいと思いますか？（単一回答）



「電子書籍貸出サービス」の認知と利用状況

- 電子書籍貸出サービスの認知率は29.7%。利用経験率は6.4%、現在利用率では4.3%。
- 男性60代以上の認知率が非常に高く5割近くにのぼる。
- 月1以上利用者における認知率は56.0%。利用経験率は17.4%、現在利用率では16.0%。これに対し、隔月～1年以内利用者における認知率は35.1%。利用経験者は1割に満たない。

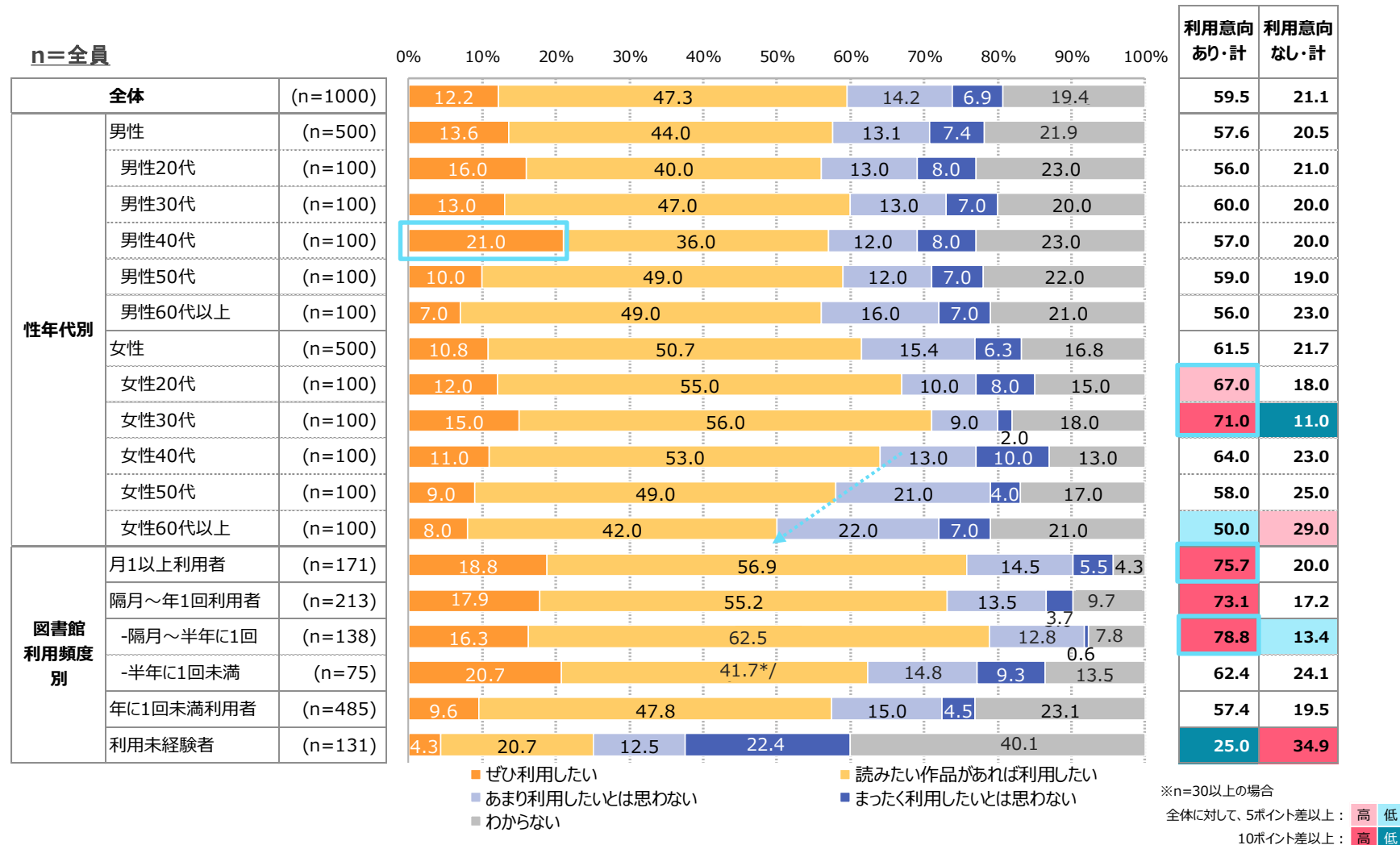
Q6.図書館の電子書籍貸出サービス（電子図書館サービス）を利用したことがありますか？（単一回答）



「電子書籍貸出サービス」のニーズ

- 電子書籍貸出サービスの利用意向者の割合は59.5%。
- 利用意向は、合計でみると、**女性20-30代**で特に高い。女性は40代以上になると年代とともに意向が低下。これに対し、男性は年代による顕著な差はみられないが、「ぜひ利用したい」でみると**男性40代**において21.0%と高い。
- 図書館利用が半年に1回以上の層におけるニーズが高い様子で、利用意向者の割合は7割を超える。

Q7.図書館の電子書籍貸出サービス（電子図書館サービス）を利用したいと思いますか？（単一回答）



図書館新設に向けたSNSによるアンケート調査（令和2年12月）
寝屋川市 経営企画部 企画二課

〒572-8555 大阪府寝屋川市本町1番1号
TEL：072-825-2019 FAX：072-825-0761
URL：http://www.city.neyagawa.osaka.jp
E-mail：kikaku02@city.neyagawa.osaka.jp